

# せきマルシェ報告書

関高校3年 古田実久莉

私は、関市の企業を盛り上げ、企業の魅力を発信する場として「せきマルシェ」の開催を計画しました。また、関市内の企業、飲食店の魅力を発信することで、地元企業に興味を持ってもらうことを目的としました。そこで、コロナの影響を受けた企業を応援し、コロナ前に比べ、格段に減ってしまった地域の交流の場を作りたいと思いました。このマルシェを開催することで、若い世代が関市の魅力を知り、受け継いでいくきっかけにしたいと考えました。

## 【イベント概要】

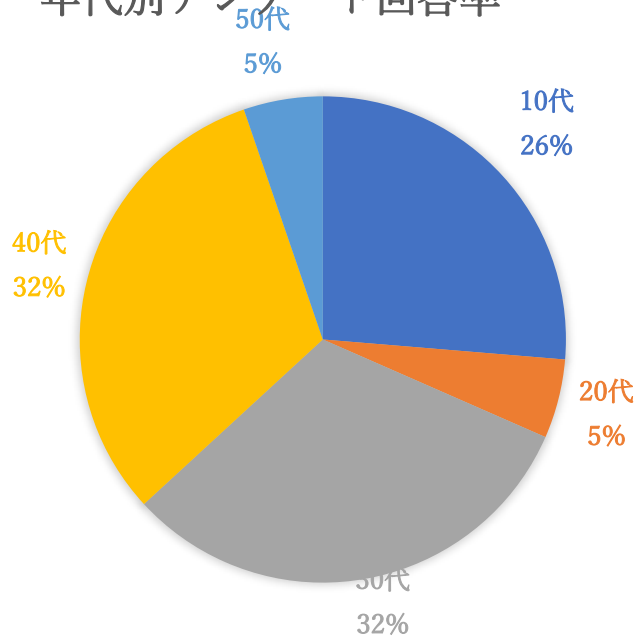
- ・名称 せきマルシェ
- ・日時 令和4年4月24日 10時～16時
- ・会場 本町BASE
- ・協力 関市役所市民協働課
- ・目的 関市内の企業、飲食店の魅力を発信  
地元企業に興味を持ってもらい、次の世代に受け継ぐ  
コロナの影響を受けた企業を応援する  
コロナ前に比べ、減ってしまった地域の交流の場を作る
- ・対象 関市や関市周辺の学生や若者、家族など幅広い世代
- ・概要
  - ① カフェマビッシュ、ばかたれ福ちゃんによる飲食物販
  - ② テックリテ、zao\_Factoryによる物販
  - ③ シャインカービングアカデミー、ハレのシャコウ場によるワークショップ

主催：古田実久莉

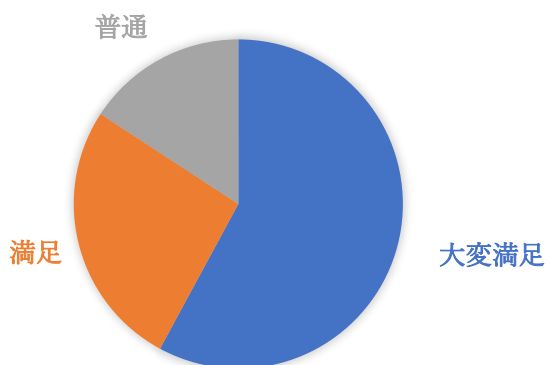
協力：関市役所市民協働課

## 【アンケート結果】

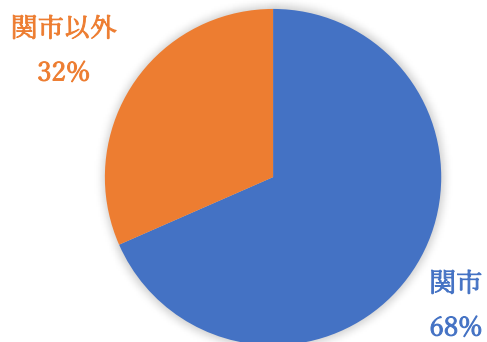
### 年代別アンケート回答率



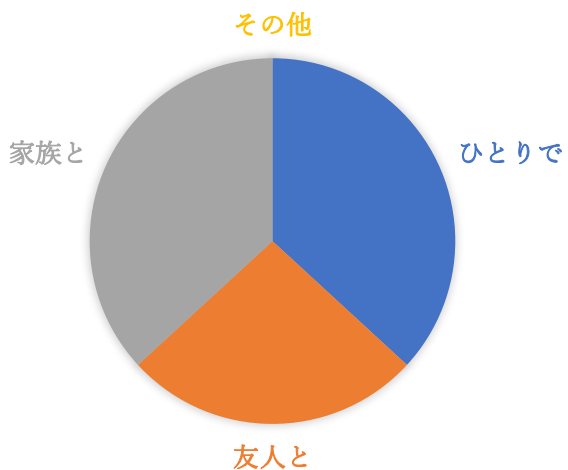
### 満足度



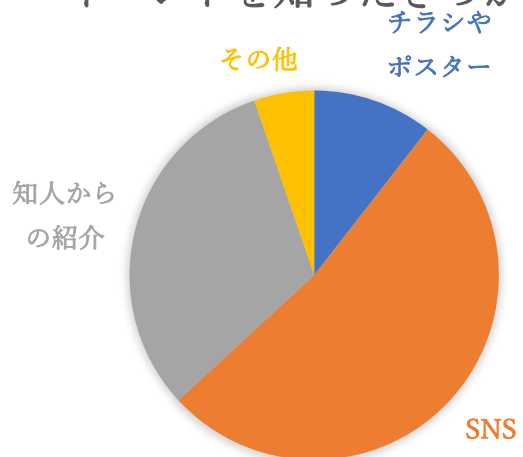
### お住まい



### どなたと参加しましたか



### イベントを知ったきっかけ



## 【アンケート結果より】

- ・10代から50代までの幅広い世代の方に参加していただいた。
- ・関市内だけでなく、関市外からの参加も多数あった。
- ・ひとりや友人、家族など多くの形でイベントに参加してくださる方がいた。
- ・インスタグラム等のSNSでの拡散が効果的。

### ◎来場者感想

- ・入場の検温などもスムーズで、ゆったり楽しめた。
- ・はじめて食べるバーガーに出会えて、関の素敵なお店の商品が見られて良かったです。
- ・普通科の高校生が自ら企画運営するのはすごいことだと思う。
- ・天気のせいもあるが、屋外へのアピールが寂しい。
- ・関市を盛り上げるために高校生が頑張っていて素敵なイベントだと思いました。
- ・普段より本町BASEにて飲食をしていたので、飲食ができるといいと思った。

## 【感想・学んだこと】

このイベントを通して、若い世代から発信するということが力が大きいことを知った。SNSやチラシ、ポスターに「高校生によるイベント」ということを強く打ち出すことで、多くの人に関心を持ってもらうことができた。特に、SNSの活用による宣伝効果が顕著に見られた。イベント専用のインスタグラムのアカウントは、自分自身や参加企業のアカウントでの拡散により、100人以上のフォロワーを獲得できた。インスタグラムでは、イベントの最新情報をリアルタイムに発信することで、来場数を着実に増やせた。チラシやポスターよりもSNSに力を入れ、定期的な情報更新をし、持続的に興味関心を持ってもらうことを重視した。また、インスタグラムの投稿は、高校生らしさを大切に、見やすさだけでなくかわいさも意識し、飽きさせない工夫をした。実際に、インスタグラムの情報発信に対するリアクションが早く、質問対応もこなすことができた。

また、高校生という立場から地元関市を見つめ直すことで多くの発見があった。関市の企業は若い世代に対し、積極的に協力して下さり、学生もチャレンジしやすい環境だと感じた。次世代に働きかける力が大きく、学校や市役所が地元企業と学生を繋げ、多くの活動を応援していることを知った。

今回、この「せきマルシェ」を開催し、たくさんの大人の方と関わる中で、関市が本当に温かく魅力溢れる場所であることを実感した。コロナ禍で多くの制約があったが、少しでも私の思い描くイベントに近づけるよう支援して頂き、話し合いを重ねた。そのおかげで、納得のいくイベントを開催することが出来た。参加して頂いた企業の方、関市役所市民協働課の担当者の方、イベントスタッフをしてくれた友達、たくさんのアドバイスをくれ、支えてくれた家族など多くの人に感謝している。この経験をこれからの大学生活などに活かしていきたい。